（計画様式３）

**センター･オブ･イノベーション（ＣＯＩ）プログラム**

**ＣＯＩ拠点**

**平成３０年度計画書**

**「拠点名」**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **プロジェクトリーダー** | **氏名** |  | 印 |
| **所属機関** |  |
| **部署** |  |
| **役職** |  |

*注：提出時には青字・赤字・緑字による注釈及び例示は全て削除してから提出してください。*

*COI若手連携研究ファンド（若手ファンド）に対応した注釈及び例示は赤字となります。*

**●若手ファンドの年度計画書への反映について（課題採択後）**

・若手ファンドは、若手研究者（以下「若手」という。）が研究企画から主体となって研究を行うための支援制度です。

・しかしながら、COIプログラムの枠内で実施しますので、若手が所属する各COI拠点の年度計画書に研究計画を反映し、当該大学等との委託研究開発契約に含めた上で、連携研究を実施する必要があります。従って、若手ファンドの研究開発費は、若手が所属する大学等へCOIプログラムの研究開発費として一括して支払うこととなりますので、研究開発費の執行管理におきましては、大学等の責任において適切な処理を行ってください。

・ただし、若手ファンドによる研究開発費の使途については、若手の意思に基づいて決定してください。

**年度計画書　作成履歴**

作成：平成30年　月　日（ビジョナリーリーダー確認日）

変更：平成　年　月　日

・○○株式会社を参画機関に追加

・

*2月or3月のVL拠点面談を踏まえた年度計画書について、VLが確認した日付を作成日とします。*

*VL確認日はJSTより連絡します。*

*年度内の計画変更については、変更日と、変更内容の概要を記載してください。*

# 目次

**1　拠点の概要**　．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．． 1

1.1　拠点の全体概要　．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．． 1

1.2　拠点全体概要図　．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．． 2

1.3　拠点の体制　．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．． 3

1.3.1　拠点体制図　............................................................. 3

1.3.2　参画機関一覧　........................................................... 4

1.3.3　研究開発実施場所　.......................................................##

1.3.4　研究推進機構　...........................................................##

1.4　研究開発課題一覧　...........................................................##

**2　拠点の推進体制**　.............................................................##

2.1　拠点のマネジメント体制　.....................................................##

2.2　産学連携を効果的にするルール・運営方法の工夫　................................##

2.3　イノベーションを連続的に創出する仕組みの構築　...............................##

**3　社会実装に向けた対応**　.......................................................##

3.1　社会実装にあたっての現状の課題と対応　.......................................##

3.2　マーケティングの取組について　...............................................##

3.3　試験的な取組について　.......................................................##

3.4　その他の活動　...............................................................##

**4　研究開発費資金計画**　. .......................................................##

4.1　JSTからの委託研究開発費　....................................................##

4.2　企業等のリソース提供　.......................................................##

**5　研究開発計画**　...............................................................##

5.1　拠点全体の研究開発計画　.....................................................##

5.1.1　拠点の研究開発の概要（当該年度及び翌年度）　...............................##

5.1.2　事業化に向けたロードマップ　.............................................##

5.1.3　拠点の具体的な研究開発内容（当該年度及び翌年度）　.......................##

5.1.3.1　①　研究開発課題：　○○○のための技術開発　.........................##

5.1.3.2　②　研究開発課題：　○○○システムの開発　...........................##

5.2　各研究開発実施場所での研究開発計画　.........................................##

5.2.1　●●●●大学（中核機関）　................................................##

5.2.1.1　研究開発担当者

5.2.1.2　研究開発の概要（当該年度及び翌年度）　...............................##

5.2.1.3　研究開発課題一覧　...................................................##

5.2.1.4　参加者一覧　.........................................................##

5.2.1.5　研究開発費資金計画（当該年度及び翌年度）　...........................##

5.2.1.6　その他　.............................................................##

5.2.1.7　事務担当者（窓口）　.................................................##

5.2.2　●●●●大学　...........................................................##

5.2.2.1　研究開発担当者　.....................................................##

5.2.2.2　研究開発の概要（当該年度及び翌年度）　...............................##

5.2.2.3　研究開発課題一覧　...................................................##

5.2.2.4　参加者一覧　.........................................................##

5.2.2.5　研究開発費資金計画（当該年度及び翌年度）　............................##

5.2.2.6　その他　.............................................................##

5.2.2.7　事務担当者（窓口）　.................................................##

5.2.3　●●●●　株式会社　.....................................................##

5.2.3.1　研究開発担当者　.....................................................##

5.2.3.2　研究開発の概要（当該年度及び翌年度）　...............................##

5.2.3.3　研究開発課題一覧　...................................................##

5.2.3.4　参加者一覧　.........................................................##

5.2.3.5　リソース提供計画（当該年度及び翌年度）　.............................##

5.2.3.6　その他　.............................................................##

5.2.3.7　事務担当者（窓口）　.................................................##

5.3　COI若手連携研究ファンドによる連携研究の推進　................................##

H30##　連携研究テーマ「○○○を目指した□□の解明と○○実証に向けた基盤研究」

H30##　連携研究テーマ「○○○情報と□□解析による△△の解明」

# 1　拠点の概要

## 1.1　拠点の全体概要

*（全体計画書からコピーしてください）*

|  |  |
| --- | --- |
| **拠点名** |  |
| **予定研究開発期間** | 【西暦】（和暦）年－【西暦】（和暦）年 |
| **主たる研究開発実施場所** | ＊＊大学＋＋学部（○○県△△市） |

|  |
| --- |
| **【研究開発概要】***COI STREAMのビジョンとの関連、拠点が目指す将来の社会、バックキャスティングによる研究開発の概要等について記載してください。* |
| **【研究開発期間終了時の達成目標】***設定した研究開発期間終了時点の達成目標（事後評価を行う上でのアウトプット、アウトカム及び評価視点）を社会実装を意識して定性的・定量的双方の面で記載してください。* |

## 1.2　拠点全体概要図

*拠点の概要を１枚の絵にまとめてください。配置や構成は拠点の事情に合わせていただいて結構ですが、ビジョンとの関連や具体的な目標等について含まれるようにしてください。*

*なお、本概念図は、パワーポイント等で作成し、電子ファイルも別に提出してください。（全体計画策定時の図のコピーでかまいません）*

## 1.3　拠点の体制

### 1.3.1　拠点体制図

*拠点体制を図で示してください。研究推進機構、機関名、プロジェクトリーダー、研究リーダーとともに、主な研究開発参加者（少なくとも、各機関1名）、も記述してください。*

*いくつかのサテライトをグループ化し、サテライトリーダー等を設置する場合はその体制がわかるような図にしてください。*

*また本計画策定時に未定である部分は（未定）と記載してください。*

*サテライトは、中核機関以外の研究開発実施場所です。*

研究推進機構

例：

C企業

○○○○（　ＰＬ）

全体統括

【中核機関】

【サテライト】

A大学（工学部）

○○○○（研究リーダー）

△△△△

C企業

○○○○（プロジェクトリーダー）

△△△△

* 材料A開発
* 材料A開発

Ａ大学（社会科学部）

○○○○

E企業

○○○○

* 組立・製造技術
* ・社会実装の障害となる規制等の詳細分析・調査
* ・規制緩和の実現に向けた活動・働きかけ

D企業

○○○○

△△△△

* 材料B開発

【サテライトグループ】

○○○○

（サテライトリーダー）

* 材料B開発

B大学（理学部）

○○○○

△△△△

* 市場性の調査
* マーケティング戦略・立案

Ｅ企業

○○○○

△△△△

Ｅ企業

○○○○

△△△△

G大学（医学部）

○○○○

△△△△

* プロセス技術の開発
* Gの実証

### 1.3.2　参画機関一覧

*拠点に参画する機関の一覧を作成してください。機関名は略称ではなく、正式名称でお願いします。*

*受託機関や研究開発実施場所となる機関については、○を記載してください。*

*「中心企業」は、社会実装に向けた取り組みを牽引するプロジェクトリーダー所属企業等です。*

*調整中の機関は、記載不要です。*

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 機関名 | 受託機関 | 研究開発実施場所 |
| 中核機関中心企業 | 国立大学法人○○○○大学国立大学法人※※※大学独立行政法人●●●●株式会社◇◇◇◆◆◆株式会社公益財団法人☆☆☆☆ | ○○ | ○○○ |

### 1.3.3　研究開発実施場所

*平成30年度及び平成31年度に研究開発を実施する研究実施場所を記載してください。*

*「1.3.2　参画機関一覧」で、研究開発実施場所に○を付けている機関が対象です。*

**（１）中核機関**

|  |  |
| --- | --- |
| 実施場所 | ○○大学○○学部 |
| 所在地 |  |
| プロジェクトリーダー |  |
| 研究リーダー |  |

*※　複数ある場合は表を追加してください。*

**（２）サテライト（中核機関以外の研究開発実施場所）**

|  |  |
| --- | --- |
| 実施場所 | ○○大学○○学部 |
| 所在地 |  |
| サテライトの責任者 |  |

*※　複数ある場合は表を追加してください。*

### 1.3.4　研究推進機構

*研究推進機構の名称及び所在を記載してください。*

|  |  |
| --- | --- |
| 名称 | ○○研究推進機構 |
| 所在地 |  |

## 1.4　研究開発課題一覧

*平成30年度及び平成31年度に研究開発を実施する研究開発課題の番号、課題名、実施機関及び実施予定期間のみを記載してください。過年度から継続して実施している場合の開始時期の記載は残してください。*

*拠点内でワーキンググループや研究開発グループなどを設定している場合は、各グループとそこに含まれる課題の関係を明示してください。*

*なお、研究開発の詳細は、「5　研究開発計画」に記載してください。*

*「COI若手連携研究ファンド」による連携研究を推進する拠点は、連携研究テーマと関連する拠点名等を記載してください。連携研究の詳細は、「5.3　COI若手連携研究ファンドによる連携研究の推進」を新設して記載してください。*

*「大学等シーズ・ニーズ創出強化支援事業」の移管に伴う業務は、「○　プラットフォーム構築のための拠点推進体制の整備」となります。本業務の詳細は、「2　拠点の推進体制」及び「3　社会実装に向けた対応」へ含めてください。「5.1　拠点全体の研究開発計画」への記載は不要です。*

（ワーキンググループ１：○○○○○○）

**①　研究開発課題：　○○○のための技術開発**

○○大学、□□株式会社

（予定：H26年4月～H34年3月）

**②　研究開発課題：　○○○システムの開発**

○○株式会社、△△株式会社

（予定：H27年4月～H34年3月）

（ワーキンググループ２：○○○○○○）

**③　研究開発課題：　○○○のための技術開発**

○○大学、□□株式会社

（予定：H26年4月～H34年3月）

**④　研究開発課題：　○○○システムの開発**

◇◇研究所、○○株式会社、△△株式会社

（予定：H27年4月～H30年3月）

（COI若手連携研究ファンド）

**H30##　連携研究テーマ：　○○○を目指した□□の解明と○○実証に向けた基盤研究**

V1「○○○○○○○○○○拠点」

V1「＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋拠点」

（予定：H30年4月～H31年3月）

**H30##　連携研究テーマ：　○○○情報と□□解析による△△の解明**

V1「○○○○○○○○○○拠点」

V3「△△△□□□□◇◇□□□拠点」

（予定：H30年4月～H31年3月）

*※各連携研究のテーマ番号（JST指定）と、連携研究テーマ名称を記載し、*

*※関連する拠点のビジョン番号と拠点名を記載してください。所属ビジョンは、V1(ビジョン1)、V2（ビジョン2）、V3（ビジョン3）とし、拠点名は中核機関名+拠点ではなく、拠点名を略さずに記載してください。*

*※複数の連携研究がある場合には複数記載してください。*

（研究推進機構）

**○　研究開発課題：　プラットフォーム構築のための拠点推進体制の整備**

中核機関名

（予定：H28年4月～H34年3月）

***※本記載は、中核機関名のみ当該機関に変更し、その他の変更は不要です。***

# 2　拠点の推進体制

## 2.1　拠点のマネジメント体制

*研究推進機構の体制を中心に、推進体制の構築状況（組織体制図（フォーマットは自由です）、人員配置・担当人員数など）や拠点における意思決定プロセス、情報共有・統制体制などの現状を記載してください。*

*また、平成30年度及び平成31度に整備する計画があれば記載してください。*

## 2.2　産学連携を効果的にするルール・運営方法の工夫

*拠点で構築する共同研究、知的財産権、成果の公表、活動の見える化等に関する産学連携を効果的に推進する独自の運営ルール等の内容を記載してください。*

*また、平成30年度及び平成31年度に整備する計画があれば記載してください。*

## 2.3　イノベーションを連続的に創出する仕組みの構築

*上記ルール、運営方法以外に、拠点がイノベーションを連続的に創出できるよう工夫している点や、****研究開発期間終了後の自立的なイノベーションの創出に向けた活動を継続するための取り組みについて****記載してください。*

*また、参画する大学、企業等のそれぞれについて、人文社会系を含めて若手を積極的に参加させる仕組みやそこでの活動について適正に評価する制度、拠点の目標等に関する情報の共有、若手の参加を促す仕組み、女性が参加しやすい環境整備を行っている仕組み、研究開発期間終了後も継続して場合等があればその仕組みの内容についても記載してください。*

*「大学等シーズ・ニーズ創出強化支援事業」において実施のあった新たなシーズ・ニーズ等の発掘に関わる取組について記載してください。*

*その他、平成30年度及び平成31年度に整備する計画があれば記載してください。*

# 3　社会実装に向けた対応

## 3.1　社会実装にあたっての現状の課題と対応

*社会実装にあたっての、取組の結果及び現状の課題、並びに、平成30年度及び平成31年度に行う対応計画について記載してください。*

## 3.2　マーケティングの取組について

*市場動向の把握（創出する価値の定量的評価。競合技術と比較した強み･弱み分析とポジショニングなどを含む）、新たな市場創出の方策に関する検討、新しい生活・社会システム等の構築に向けた取組の状況（これまでの結果を含む）並びに平成30年度及び平成31年度に実施する計画があれば記載してください。*

## 3.3　試験的な取組について

*試作物を用いた実証実験や特区制度などを活用した取組等の状況（これまでの結果を含む）並びに平成30年度及び平成31年度に実施する計画があれば記載してください。*

## 3.4　その他の活動

*イベント、シンポジウム、展示会への出展等のアウトリーチ活動等の計画があれば記載してください。*

*COIプログラムの成果をもとに、A-STEPやその他JSTの競争的資金事業等、その他国の競争的資金事業等、及び企業・団体の助成事業等に応募を予定している場合は記載してください。*

# 4　研究開発費資金計画

## 4.1　JSTからの委託研究開発費

**（１）費目別内訳**

*「○　プラットフォーム構築のための拠点推進体制の整備」も含めて作成してください。*

*「COI若手連携研究ファンド」による当該拠点の研究費も含めて作成してください。（採択後）*

　　　単位：千円

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年度費目 | H30  | H31 | 合計 |
| Ⅰ物品費 | 設備備品費 |  |  |  |
| 消耗品費 |  |  |  |
| Ⅱ旅費 |  |  |  |
| Ⅲ人件費・謝金 |  |  |  |
| Ⅳその他 |  |  |  |
| 直接経費(Ⅰ-Ⅳ)小計 |  |  |  |
| 間接経費 |  |  |  |
| 合計 |  |  |  |

 *※　間接経費は、直接経費の最大３０％を上限とします。*

 *※　各科目とも、千円未満切り捨て。その他の端数処理は不可。*

**（２）直接経費の研究開発課題別の内訳**

*「1.4　研究開発課題一覧」の研究開発課題毎の研究開発費（直接経費）を百万円単位で記載してください。*

*課題番号、課題名とも「1.4」における番号、研究開発課題名と一致させてください。*

*「COI若手連携研究ファンド」による連携研究についても、連携研究テーマ名称単位で、当該拠点の研究費を含めて記載してください。（採択後）*

*「○　プラットフォーム構築のための拠点推進体制の整備」については、末尾に記載してください。*

　　　単位：百万円

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 課題番号 | 研究開発課題名 | H30  | H31 |
| ① | ○○○のための技術開発 |  |  |
| ② | ○○○システムの開発 |  |  |
| ： | ： |  |  |
| H30## | ○○○を目指した□□の解明と○○実証に向けた基盤研究 |  | － |
| H30## | ○○○情報と□□解析による△△の解明 |  | － |
| ： | ： |  |  |
| ○ | プラットフォーム構築のための拠点推進体制の整備 |  |  |

**（３）機関別内訳（間接経費込み）**

*中核機関には、「○　プラットフォーム構築のための拠点推進体制の整備」も含めてください。*

*当該機関には、「COI若手連携研究ファンド」も含め、（若手あり）と追記してください。（採択後）*

単位：千円

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年度受託機関 | H30  | H31 | 合計 |
| ＊＊＊＊大学（若手あり） |  |  |  |
| ●●●大学 |  |  |  |
| △△△大学 |  |  |  |
| 合計 |  |  |  |

 *※　受託機関数によって行を追加してください。*

## 4.2　企業等のリソース提供

**（１）金額に換算できるリソース提供の機関別の内訳**

単位：千円

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年度企業 | H30  | H31 | 合計 |
| ○○株式会社 |  |  |  |
| 株式会社△△ |  |  |  |
| □□株式会社 |  |  |  |
| 合計 |  |  |  |

 *※　適宜、行を追加してください。*

**（２）金額に換算できない主なリソース提供**

・材料の提供（●●企業）

・

# 5　研究開発計画

## 5.1　拠点全体の研究開発計画

### 5.1.1　拠点の研究開発の概要（当該年度及び翌年度）

*平成30年度及び平成31年度に拠点で実施する研究開発の概要とその目標を記載してください。*

*詳細は、「5.1.3　拠点の具体的な研究開発内容（当該年度及び翌年度）」への記載となりますので、１ページ以内を目安として概要を記載してください。*

### 5.1.2　事業化に向けたロードマップ

*以下の書式（別添ファイル参照）に従い、過年度の実績や当該年度及び翌年度の計画を踏まえ、ロードマップを更新してください。また、別途、ロードマップ単体で電子ファイルにて提出してください。*

○主な変更内容とその対応

*ロードマップを大幅に更新した場合は、その変更理由と主な変更内容（実施項目、スケジュール等）及びそれへの対応と関係する課題番号（例　5.1.3.1.2　①-b参照　等）について記載してください。*

### 5.1.3　拠点の具体的な研究開発内容（当該年度及び翌年度）

*「1.4　研究開発課題一覧」の研究開発課題毎に、平成30年度及び平成31年度に予定している具体的な研究開発内容と目標を記載してください。*

*また、それぞれの研究開発課題について、課題を細分化し、内容と目標を記載するとともに、実施機関毎の役割についても箇条書きで記載してください。*

*目標については可能な限り具体的な数値目標を記載し、その目標の根拠となるベンチマーキング等についても記載ください。*

*課題番号、細分化した課題番号については、拠点として通し番号となるよう付与してください。*

*前年度の計画変更申請により、当該年度及び翌年度において、COIプログラム雇用研究員等が外部資金による研究開発を行う場合は、引き続き当該細分化された研究開発課題に記載してください。*

**5.1.3.1　①　研究開発課題：　○○○のための技術開発**

○○大学、□□株式会社

（予定：H26年4月～H34年3月）

**（１）平成30年度**

*内容と目標について記載してください。*

**（２）平成31年度**

*内容と目標について記載してください。*

**5.1.3.1.1　①-a：　○○○○**

**（１）平成30年度**

*内容と目標について記載してください。*

ア）○○大学

●●●を実施する。

【外部資金の活用】

・□□□の◆◆◆については、「外部資金事業名」を活用した研究開発を推進する。

イ）△△研究所

●●●を分析する。

ウ）□□株式会社

●●●のプロトタイプを製作する。

**（２）平成31年度**

*内容と目標について記載してください。*

ア）○○大学

●●●を実施する。

【外部資金の活用】

・□□□の◆◆◆については、「外部資金事業名」を活用した研究開発を推進する。

イ）△△研究所

●●●を分析する。

ウ）□□株式会社

●●●のプロトタイプを製作する。

**5.1.3.1.2　①-b：　○○○○**

**（１）平成30年度**

*内容と目標について記載してください。*

ア）○○大学

●●●を分析する。

イ）□□株式会社

●●●のプロトタイプを製作する。

**（２）平成31年度**

*内容と目標について記載してください。*

ア）○○大学

●●●を分析する。

イ）□□株式会社

●●●のプロトタイプを製作する。

**5.1.3.2　②　研究開発課題：　○○○システムの開発**

○○株式会社、△△株式会社

（予定：H26年4月～H34年3月）

**（１）平成30年度**

*内容と目標について記載してください。*

**（２）平成31年度**

*内容と目標について記載してください。*

**5.1.3.2.1　②-a：　○○○○**

**（１）平成30年度**

*内容と目標について記載してください。*

ア）○○株式会社

●●●を実施する。

イ）△△株式会社

●●●のプロトタイプを製作する。

**（２）平成31年度**

*内容と目標について記載してください。*

ア）○○株式会社

●●●を実施する。

イ）△△株式会社

●●●のプロトタイプを製作する。

## 5.2　各研究開発実施場所での研究開発計画

*「1.3.2　参画機関一覧」で、研究開発実施場所に○を付けている機関毎に計画を記載してください。*

*受託機関については、実施場所に該当しない場合も必ず記載ください。*

### 5.2.1　●●●●大学（中核機関）　*（中核機関記載例）*

**5.2.1.1　研究開発担当者**

プロジェクトリーダー：氏　名（所属　部署　役職）

研究リーダー：氏　名（所属　部署　役職）

**5.2.1.2　研究開発の概要（当該年度及び翌年度）**

*平成30年度及び平成31年度に実施する研究開発の概要を記載してください。*

（１）平成30年度

（２）平成31年度

**5.2.1.3　研究開発課題一覧**

*「5.1.3　拠点の具体的な研究開発内容（当該年度及び翌年度）」で細分化した課題のうち、該当する課題番号・課題名を記載してください。*

*末尾には、「○　プラットフォーム構築のための拠点推進体制の整備」と記載してください。*

*「COI若手連携研究ファンド」による連携研究のうち、当該機関が実施する課題番号・課題名を記載してください。課題番号・課題名は、「5.3　 COI若手連携研究ファンドによる連携研究の推進」にて記載する内容と一致させてください。（採択後）*

**①-a：　○○○○**

**①-b：　○○○○**

**③-c：　○○○○**

・

・

・

H30##-1：　☆☆☆☆

H30##-2：　☆☆☆☆

○　プラットフォーム構築のための拠点推進体制の整備

**5.2.1.4　参加者一覧**

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **氏　名** | **所属、部署、役職** | **専門分野** | **本研究開発での役割分担** | **課題番号** | **エフォート** | **備考** |
| ○○　○○ | （株）●● |  | プロジェクトリーダー／機構長 | ○ | ○％ | 【研究推進機構】 |
| ○○　○○○ | ●●大学○○研究科○○専攻　教授 |  | 研究リーダー／副機構長 | ①-a | ○％ | 【研究推進機構】 |
| ○○　○○ | ●●大学○○研究科○○専攻　准教授 |  | ○○研究グループリーダー | ①-b | ○％ |  |
| ○○　○○ | ●●大学○○研究科○○専攻　特任准教授 |  | 若手F課題代表者（とりまとめ） | ③-c H30##-1 | 100％◆ | 【若手F】 |
| 科学　真子 | ●●大学○○研究科○○専攻　博士研究員 |  | 若手F課題代表者 | ①-aH30##-2 | 50％◆ | 【外部資金研究有り】1【若手F】 |
| 祈部　翔音 | ●●大学○○研究科○○専攻　博士研究員 |  |  | ③-c | 50％◆ | 【外部資金研究有り】2 |
| △△　△△△ | ●●（株）○○○部部長 |  | ●●の責任者 | ①-a | ○％ |  |
| △△　△△ | ●●（株）○○○部研究員 |  | ○○研究グループリーダー | ①-b | ○％ |  |
| △△　△△ | ●●（株）○○○部研究員 |  |  | ③-c | ○％ |  |
| □□　□□□ | ●●大学○○研究推進機構　URA |  |  | ○ | 100％◆ | 【研究推進機構】 |
| □□　□ | ●●大学○○研究推進機構 |  |  | ○ | ○％◆ | 【研究推進機構】 |

*※　役割分担には、各研究テーマ・研究課題の代表者・リーダー等についても明記ください。*

*※　課題番号は、5.1.3にて細分化された番号を記載ください。*

*※　エフォートは、総合科学技術会議におけるエフォートの定義「研究者の年間の全仕事時間を100％とした場合、そのうち当該研究の実施に必要となる時間の配分率（％）」に従い記入してください。なお、「全仕事時間」とは研究活動の時間のみを指すのではなく、教育・医療活動等を含めた実質的な全仕事時間を指します。ＦＳに参加する研究者も記載してください。*

*※　前年度の計画変更申請により、当該年度及び翌年度において、COIプログラム雇用研究員等が外部資金による研究開発を行う場合は、引き続き、明示してください。*

*※　研究推進機構として活動する参加者を記載してください。課題番号は「○」として、備考欄に【研究推進機構】と記載してください。*

*※　「COI若手連携研究ファンド」の参加者は、役割分担、課題番号に反映し、備考欄に【若手F】と記載してください。（採択後）*

*※　委託研究開発費（人件費）により雇用されている者（人件費の支払対象者）については、エフォート欄に「◆」を追記してください。*

【補足事項】

*参加者に関して、補足すべき事項がありましたら記載してください。*

*前年度の計画変更申請により、当該年度及び翌年度において、COIプログラム雇用研究員等が外部資金による研究開発を行う場合は、引き続き、明示してください。*

**○外部資金による研究開発を行う雇用研究員等**

*本項目と以下の情報を記載してください。変更申請書の内容と相違がないように記載ください。*

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **氏名** | **COI拠点の研究開発範囲のエフォート** | **合計※2** |
| **COI委託研究開発費エフォート※1** | **外部資金の情報** |
| **事業名** | **実施期間** | **エフォート** |
| 1 | 科学　真子 | 50％ | ○○ | 2015.4.1～2018.3.31 | 50％ | 100％ |
| 2 | 祈部　翔音 | 50％ | ○○ | 2015.4.1～2018.3.31 | 50％ | 100％ |

*必要に応じて行を追加してください*

*※1　参加者一覧記載のエフォートと同一内容を記載してください*

*※2　参加者一覧記載のエフォートと外部資金のエフォートの合計となります*

*年度当初よりCOI20.0を適用する若手人材については、ここに記載してください。年度途中に適用する若手人材については、計画変更届（計画様式６）を提出してください。*

**○COI20.0を適用するCOI若手人材**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 氏名 | 所属、部署、役職 | エフォート | COI20.0実施予定時期 |
| ○○　○○○ | ○○○大学○○研究科○○専攻　特任准教授 | 100% | 2017年6月～8月 |
| ◇◇　◇ | ●●大学○○研究科○○専攻　博士研究員 | 50% | 2017年9月 |
| ＊＊　＊＊ | ●●大学○○研究科○○専攻　博士研究員 | 50% | 2017年10月～2018年3月 |
| □□　□□ | ●●大学○○研究推進機構　URA | 100% | 2017年8月～2018年9月 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

*※エフォートは参加者一覧と同じにしてください。*

**5.2.1.5　研究開発費資金計画（当該年度及び翌年度）**

**（１）JSTからの委託研究開発費（中核機関）**

*「○　プラットフォーム構築のための拠点推進体制の整備」も含めて作成してください。*

*「COI若手連携研究ファンド」による当該機関の研究費も含めて作成してください。（採択後）*

　　単位：千円

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年度費目 | H30  | H31 | 合計 |
| Ⅰ物品費 | 設備備品費 |  |  |  |
| 消耗品費 |  |  |  |
| Ⅱ旅費 |  |  |  |
| Ⅲ人件費・謝金 |  |  |  |
| Ⅳその他 |  |  |  |
| 直接経費(Ⅰ-Ⅳ)小計 |  |  |  |
| 間接経費　（○○%） |  |  |  |
| 合計 |  |  |  |

*※　間接経費は、直接経費の最大３０％を上限とします。*

*※　各科目とも、千円未満切り捨て。その他の端数処理は不可。*

**○各費目の主な内訳（名称、概算価格、購入予定時期）**

*上記予算の主な内訳を記載してください。*

**A　研究開発に係る内訳**

Ⅰ物品費（設備備品費）

Ⅰ物品費（消耗品費）

Ⅱ旅費

Ⅲ人件費・謝金

*※　前年度の計画変更申請により、当該年度及び翌年度において、COIプログラム雇用研究員等が外部資金による研究開発を行う場合は、引き続き雇用経費ついて記載してください。*

（平成30年度）

【外部資金による研究開発を行う雇用研究員等】

・COI拠点の研究開発範囲のエフォート率　100％：2名　12,000千円

・COI拠点の研究開発範囲のエフォート率　○％：○名　○千円

（平成31年度）

【外部資金による研究開発を行う雇用研究員等】

・COI拠点の研究開発範囲のエフォート率　100％：2名　12,000千円

・COI拠点の研究開発範囲のエフォート率　○％：○名　○千円

Ⅳその他

**B　プラットフォーム構築のための拠点推進体制の整備に係る内訳**

*「プラットフォーム構築のための拠点推進体制の整備」に係る経費（推進機構経費）については、以下に内訳を記載してください。*

*研究推進機構が実施する各種調査及びアウトリーチに関する経費については、こちらに積算してください。*

Ⅰ物品費（設備備品費）

Ⅰ物品費（消耗品費）

Ⅱ旅費

Ⅲ人件費・謝金

Ⅳその他

**（２）企業等のリソース提供計画**

*自社内では研究開発を実施せず、中核機関内の実施場所に研究者等を派遣している企業等が行ったリソース提供の内容について、企業等毎に記載してください。*

*「1.3.2　参画機関一覧」の研究開発実施場所に○の無い、企業等が対象です。*

（ⅰ）○○株式会社

（ア）金額に換算可能なリソース提供

　　単位：千円

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年度費目 | H30  | H31 | 合計 |
| Ⅰ物品費 | 設備備品費 |  |  |  |
| 消耗品費 |  |  |  |
| Ⅱ旅費 |  |  |  |
| Ⅲ人件費・謝金 |  |  |  |
| Ⅳその他 |  |  |  |
| 直接経費(Ⅰ-Ⅳ)小計 |  |  |  |
| 間接経費 |  |  |  |
| 合計 |  |  |  |

*※　費目は必要に応じて変更が可能です。おおよその内訳がわかるようにご記入ください。*

○金銭的に換算可能なリソース提供の主な内訳

*上記計画の主な内訳を記載してください。*

（イ）金額に換算できない活動

　　①××××（平成○○年度）

　　②××××（平成○○年度～○○年度）

　　③××××（平成○○年度）

（ⅱ）○○株式会社

**5.2.1.6　その他**

*その他の、中核機関が行う活動の計画がありましたら記載してください。*

**5.2.1.7　事務担当者　（窓口）**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **氏名** | **機関・部署・役職名** | **住所／TEL／FAX／e-mail** |
| 　 | 　 | 　 |

### 5.2.2　●●●●大学　*（大学等記載例）*

**5.2.2.1　研究開発担当者**

サテライトの責任者：氏　名（所属　部署　役職）

**5.2.2.2　研究開発の概要（当該年度及び翌年度）**

*平成30年度及び平成30度に実施する研究開発の概要を記載してください。*

（１）平成30年度

（２）平成31年度

**5.2.2.3　研究開発課題一覧**

*「5.1.3　拠点の具体的な研究開発内容（当該年度及び翌年度）」で細分化した課題のうち、該当する課題番号・課題名を記載してください。*

*「COI若手連携研究ファンド」による連携研究のうち、当該機関が実施する課題番号・課題名を記載してください。課題番号・課題名は、「5.3　 COI若手連携研究ファンドによる連携研究の推進」にて記載する内容と一致させてください。（採択後）*

**①-a：　○○○○**

**①-b：　○○○○**

**③-c：　○○○○**

H30##-2：　☆☆☆☆

**5.2.2.4　参加者一覧**

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **氏　名** | **所属、部署、役職** | **専門分野** | **本研究開発での役割分担** | **課題番号** | **エフォート** | **備考** |
| ○○　○○○ | ●●大学○○研究科○○専攻　教授 |  | サテライトの責任者 | ①-a | ○％ |  |
| ○○　○○ | ●●大学○○研究科○○専攻　准教授 |  | ○○研究グループリーダー | ①-b | ○％ |  |
| ○○　○○ | ●●大学○○研究科○○専攻　准教授 |  | 若手F課題代表者 | ③-cH30##-2 | 100％◆ | 【若手F】 |
| ○○　○○ | ●●大学○○研究科○○専攻　客員研究員 |  |  | ③-c | ○％ |  |
| △△　△△△ | ●●（株）○○○部部長 |  | ●●の責任者 | ①-a | ○％ |  |
| △△　△△ | ●●（株）○○○部研究員 |  |  | ①-a | ○％ |  |

*※　役割分担には、各研究テーマ・研究課題の代表者・リーダー等についても明記ください。*

*※　課題番号は、5.1.3にて細分化された番号を記載ください。*

*※　エフォートは、総合科学技術会議におけるエフォートの定義「研究者の年間の全仕事時間を100％とした場合、そのうち当該研究の実施に必要となる時間の配分率（％）」に従い記入してください。なお、「全仕事時間」とは研究活動の時間のみを指すのではなく、教育・医療活動等を含めた実質的な全仕事時間を指します。ＦＳに参加する研究者も記載してください。*

*※　「COI若手連携研究ファンド」の参加者は、役割分担、課題番号に反映し、備考欄に【若手F】と記載してください。（採択後）*

*※　委託研究開発費（人件費）により雇用されている者（人件費の支払対象者）については、エフォート欄に「◆」を追記してください。*

【補足事項】

*参加者に関して、補足すべき事項がありましたら記載してください。*

*年度当初よりCOI20.0を適用する若手人材については、ここに記載してください。年度途中に適用する若手人材については、計画変更届（計画様式６）を提出してください。*

**○COI20.0を適用するCOI若手人材**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 氏名 | 所属、部署、役職 | エフォート | COI20.0実施予定時期 |
| ○○　○○○ | ○○○大学○○研究科○○専攻　特任准教授 | 100% | 2017年6月～8月 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

*※エフォートは参加者一覧と同じにしてください。*

**5.2.2.5　研究開発費資金計画（当該年度及び翌年度）**

**（１）JSTからの委託研究開発費（当該機関）**

*「COI若手連携研究ファンド」による当該機関の研究費も含めて作成してください。（採択後）*

　　単位：千円

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年度費目 | H30  | H31 | 合計 |
| Ⅰ物品費 | 設備備品費 |  |  |  |
| 消耗品費 |  |  |  |
| Ⅱ旅費 |  |  |  |
| Ⅲ人件費・謝金 |  |  |  |
| Ⅳその他 |  |  |  |
| 直接経費(Ⅰ-Ⅳ)小計 |  |  |  |
| 間接経費　（○○%） |  |  |  |
| 合計 |  |  |  |

*※　間接経費は、直接経費の最大３０％を上限とします。*

*※　各科目とも、千円未満切り捨て。その他の端数処理は不可。*

○各費目の主な内訳（名称、概算価格、購入予定時期）

*上記予算の主な内訳を記載してください。*

Ⅰ物品費（設備備品費）

Ⅰ物品費（消耗品費）

Ⅱ旅費

Ⅲ人件費・謝金

Ⅳその他

**（２）企業等のリソース提供計画**

*自社内では研究開発を実施せず、サテライト機関内の実施場所に研究者等を派遣している企業等が行ったリソース提供の内容について、企業等毎に記載してください。*

*「1.3.2　参画機関一覧」の研究開発実施場所に○の無い、企業等が対象です。*

（ⅰ）○○株式会社

（ア）金額に換算可能なリソース提供

　　単位：千円

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年度費目 | H30  | H31 | 合計 |
| Ⅰ物品費 | 設備備品費 |  |  |  |
| 消耗品費 |  |  |  |
| Ⅱ旅費 |  |  |  |
| Ⅲ人件費・謝金 |  |  |  |
| Ⅳその他 |  |  |  |
| 直接経費(Ⅰ-Ⅳ)小計 |  |  |  |
| 間接経費 |  |  |  |
| 合計 |  |  |  |

*※　費目は必要に応じて変更が可能です。おおよその内訳がわかるようにご記入ください。*

○金銭的に換算可能なリソース提供の主な内訳

*上記計画の主な内訳を記載してください。*

（イ）金額に換算できない活動

　　①××××（平成○○年度）

　　②××××（平成○○年度～○○年度）

　　③××××（平成○○年度）

（ⅱ）○○株式会社

**5.2.2.6　その他**

*その他各機関での研究開発推進体制の整備計画やアウトリーチ等の計画がありましたら記載してください。*

**5.2.2.7　事務担当者　（窓口）**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **氏名** | **機関・部署・役職名** | **住所／TEL／FAX／e-mail** |
| 　 | 　 | 　 |

### 5.2.3　●●●●　株式会社　*（企業記載例）*

*※　当該企業等内の研究所等にて研究開発を実施する場合（「1.3.2　参画機関一覧」の研究開発実施場所に○のある企業等に相当）は記載してください。*

*当該企業等内にて実施せずに、中核機関やサテライト機関内のみで実施する場合は、中核機関やサテライト機関の記載項目内へ記載してください。*

**5.2.3.1　研究開発担当者**

*研究開発を統括する方を記載してください。*

サテライトの責任者：氏　名（部署　役職）

**5.2.3.2　研究開発の概要（当該年度及び翌年度）**

*平成30年度及び平成31年度に実施する研究開発の概要を記載してください。*

（１）平成30年度

（２）平成31年度

**5.2.3.3　研究開発課題一覧**

*「5.1.3　拠点の具体的な研究開発内容（当該年度及び翌年度）」で細分化した課題のうち、該当する課題番号・課題名を記載してください。*

**①-a：　○○○○**

**①-b：　○○○○**

**③-c：　○○○○**

**5.2.3.4　参加者一覧**

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **氏　名** | **所属、部署、役職** | **専門分野** | **本研究開発での役割分担** | **課題番号** | **エフォート** | **備考** |
| ○○　○○○ | ●●（株）○○○部部長 |  | サテライトの責任者 | ①-a | ○％ |  |
| ○○　○○ | ●●（株）○○○部研究員 |  | ○○研究グループリーダー | ①-b | ○％ |  |
| ○○　○○ | ●●（株）○○○部研究員 |  |  | ③-c | ○％ |  |
| ○○　○○ | ●●（株）○○○部研究員 |  |  | ③-c | ○％ |  |

*※　役割分担には、各研究テーマ・研究課題の代表者・リーダー等についても明記ください。*

*※　課題番号は、5.1.3にて細分化された番号を記載ください。*

*※　エフォートは、総合科学技術会議におけるエフォートの定義「研究者の年間の全仕事時間を100％とした場合、そのうち当該研究の実施に必要となる時間の配分率（％）」に従い記入してください。なお、「全仕事時間」とは研究活動の時間のみを指すのではなく、教育・医療活動等を含めた実質的な全仕事時間を指します。ＦＳに参加する研究者も記載してください。*

【補足事項】

*参加者に関して、補足すべき事項がありましたら記載してください。*

**5.2.3.5　リソース提供計画（当該年度及び翌年度）**

**（１）金額に換算可能な額**

　　単位：千円

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年度費目 | H30  | H31 | 合計 |
| Ⅰ物品費 | 設備備品費 |  |  |  |
| 消耗品費 |  |  |  |
| Ⅱ旅費 |  |  |  |
| Ⅲ人件費・謝金 |  |  |  |
| Ⅳその他 |  |  |  |
| 直接経費(Ⅰ-Ⅳ)小計 |  |  |  |
| 間接経費 |  |  |  |
| 合計 |  |  |  |

*※　費目は必要に応じて変更が可能です。おおよその内訳がわかるようにご記入ください。*

○金額に換算可能なリソース提供の主な内訳

*上記計画の主な内訳を記載してください。*

**（２）金額に換算できない活動**

　　①××××（平成○○年度）

　　②××××（平成○○年度～○○年度）

　　③××××（平成○○年度）

**5.2.3.6　その他**

*その他各機関での研究開発推進体制の整備計画やアウトリーチ等の計画がありましたら記載してください。*

**5.2.3.7　連絡先　（窓口）**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **氏名** | **機関・部署・役職名** | **住所／TEL／FAX／e-mail** |
| 　 | 　 | 　 |

## 5.3　COI若手連携研究ファンドによる連携研究の推進

※　本ページ以降は、採択後に記載してください。

※　本ページでは、当該拠点が関係する連携研究のテーマ番号とテーマ名称の記載のみとし、具体的な連携研究の計画は、次ページ以降としてください。

**（実施テーマ）**

**H30##　連携研究テーマ「○○○を目指した□□の解明と○○実証に向けた基盤研究」**

**H30##　連携研究テーマ「○○○情報と□□解析による△△の解明」**

### H30##　連携研究テーマ「○○○を目指した□□の解明と○○実証に向けた基盤研究」

*当該拠点が関連する連携研究テーマ毎に、提案書に基づき、連携研究の概要や連携研究の計画を記載してください。*

**Ⅰ　連携研究の概要　※　図表を含めて2ページ以内で記載してください。**

**1．関連する拠点**

|  |  |
| --- | --- |
| **拠点名** |  |
| **拠点名** |  |
| **拠点名** |  |

※必要に応じて増減してください。

**2．連携研究の目標**

※　連携研究が目指す最終的な目標や、単独の拠点活動では得ることが困難な、新たな価値について記載してください。

※　連携することにより、提案に参加する各拠点の「拠点が目指す将来の姿」の実現にどのように寄与するのか記載してください。

**3．連携研究の斬新性及び挑戦性**

※　関連拠点が現在取り組む研究開発課題の一部を切り出した内容に留まらない、若手研究チーム独自の発想・視点について簡潔に記載してください。

**4．情報共有の仕組み**

※　研究チーム内での情報共有、関連拠点への進捗共有の方法について記載してください。

**5．目標を達成するために取り組む課題**

研究課題1（H30##-1）：課題名称

（●課題代表者：氏名　所属機関　役職）

研究課題2（H30##-2）：課題名称

（課題代表者：氏名　所属機関　役職）

研究課題3（H30##-3）：課題名称

（課題代表者：氏名　所属機関　役職）

※●はとりまとめ担当

**6．全体資金計画**　　［千円］

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 機関名 | 直接経費 | 間接経費 | （間接経費率） | 合計 |
| A大学 | 2,000 | 600 | （30%） | 2,600 |
| B大学 | 2,000 | 600 | （30%） | 2,600 |
| C研究所 | 2,000 | 600 | （30%） | 2,600 |
| 合計 | 6,000 | 1,800 |  | 7,800 |

※　間接経費率は、所属する大学等におけるCOIプログラムの契約と同じとなります。

※　必要に応じて行を増減してください。

※　大学等個別の経費の内訳については、連携研究テーマ選定後の年度計画書及び委託研究開発契約に反映する際に確認します。

※　ⅠとⅡは必ず改ページしてください。

**Ⅱ　連携研究計画**

**※　研究課題毎に図表を含めて1ページ程度（必ず2ページ以内）で作成ください。**

**1．研究課題1（H30##-1）**

**（1）基本情報**

|  |  |
| --- | --- |
| **課題名称** | ●●● |
| **課題代表者** | 氏氏　名名　（A大学　○○研究科　助教） |
| **実施期間** | 平成30年4月～平成31 年3月（最長1年度） |
| **資金計画****（直接経費）** | **物品費** | 1,300 | 千円 | **主な使途** |
| **人件費・謝金** |  | 千円 | ・～測定装置（100万円）・ |
| **旅費** | 500 | 千円 |
| **その他** | 200 | 千円 |
| **合計** | 2,000 | 千円 |
| **共同研究機関** | （株）AA　※企業等他の機関の参画がある場合には記載してください。ない場合は、　なし　と記載してください。 |

**（2）目標**

（連携研究が目指す最終的な目標を達成するために本課題が取り組む具体的な内容）

（連携研究が目指す最終的な目標に対して、本支援期間内で達成する目標（マイルストン））

**（3）斬新性及び挑戦性**

※　国内外の研究開発動向や競合技術・従来技術と比較した新規性・優位性について簡潔に記載してください。

※　関連拠点が現在取り組む研究開発課題の一部を切り出した内容に留まらない、課題代表者独自の発想・視点について簡潔に記載してください。

**（4）参加者リスト**※　研究開発に参加する研究者について記載してください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **氏名** | **機関　組織　職名** | **専門分野** | **エフォート** |
| 氏氏　名名 | A大学　○○研究科　助教 |  | ○％ |
|  |  |  |  |

※　「エフォート」は、当該研究者の「全仕事時間に対する当該研究の実施に必要とする時間の配分割合」となります。なお、この「全仕事時間」には、研究活動にかかる時間のみならず、教育活動や管理業務等にかかる時間が含まれます。

※　当該拠点・当該機関の参加者リストにも必ず記載してください。

※　課題と課題の記載は、必ず改ページしてください。

**2．研究課題2（H30##-2）**

**（1）基本情報**

|  |  |
| --- | --- |
| **課題名称** | ●●● |
| **課題代表者** | 氏氏　名名　（B大学　○○研究科　准教授） |
| **実施期間** | 平成30年4月～平成31年3月（最長1年度） |
| **資金計画****（直接経費）** | **物品費** | 1,300 | 千円 | **主な使途** |
| **人件費・謝金** |  | 千円 | ・～測定装置（100万円）・ |
| **旅費** | 500 | 千円 |
| **その他** | 200 | 千円 |
| **合計** | 2,000 | 千円 |
| **共同研究機関** | （株）BB　※企業等他の機関の参画がある場合には記載してください。ない場合は、　なし　と記載してください。 |

**（2）目標**

（連携研究が目指す最終的な目標を達成するために本課題が取り組む具体的な内容）

（連携研究が目指す最終的な目標に対して、本支援期間内で達成する目標（マイルストン））

**（3）斬新性及び挑戦性**

※　国内外の研究開発動向や競合技術・従来技術と比較した新規性・優位性について簡潔に記載してください。

※　関連拠点が現在取り組む研究開発課題の一部を切り出した内容に留まらない、課題代表者独自の発想・視点について簡潔に記載してください。

**（4）参加者リスト**※　研究開発に参加する研究者について記載してください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **氏名** | **機関　組織　職名** | **専門分野** | **エフォート** |
| 氏氏　名名 | B大学　○○研究科　助教 |  | ○％ |
|  |  |  |  |

※　「エフォート」は、当該研究者の「全仕事時間に対する当該研究の実施に必要とする時間の配分割合」となります。なお、この「全仕事時間」には、研究活動にかかる時間のみならず、教育活動や管理業務等にかかる時間が含まれます。

※　当該拠点・当該機関の参加者リストにも必ず記載してください。

**3．研究課題3（H30##-3）**

**（1）基本情報**

|  |  |
| --- | --- |
| **課題名称** | ●●● |
| **課題代表者** | 氏氏　名名　（C研究所　○○センター　博士研究員） |
| **実施期間** | 平成30年4月～平成31年3月（最長1年度） |
| **資金計画****（直接経費）** | **物品費** | 1,300 | 千円 | **主な使途** |
| **人件費・謝金** |  | 千円 | ・～測定装置（100万円）・ |
| **旅費** | 500 | 千円 |
| **その他** | 200 | 千円 |
| **合計** | 2,000 | 千円 |
| **共同研究機関** | A大学、B大学　※企業等他の機関の参画がある場合には記載してください。ない場合は、　なし　と記載してください。 |

**（2）目標**

（連携研究が目指す最終的な目標を達成するために本課題が取り組む具体的な内容）

（連携研究が目指す最終的な目標に対して、本支援期間内で達成する目標（マイルストン））

**（3）斬新性及び挑戦性**

※　国内外の研究開発動向や競合技術・従来技術と比較した新規性・優位性について簡潔に記載してください。

※　関連拠点が現在取り組む研究開発課題の一部を切り出した内容に留まらない、課題代表者独自の発想・視点について簡潔に記載してください。

**（4）参加者リスト**※　研究開発に参加する研究者について記載してください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **氏名** | **機関　組織　職名** | **専門分野** | **エフォート** |
| 氏氏　名名 | C研究所　○○センター　博士研究員 |  | ○％ |
|  |  |  |  |

※　「エフォート」は、当該研究者の「全仕事時間に対する当該研究の実施に必要とする時間の配分割合」となります。なお、この「全仕事時間」には、研究活動にかかる時間のみならず、教育活動や管理業務等にかかる時間が含まれます。

※　当該拠点・当該機関の参加者リストにも必ず記載してください。

### H30##　連携研究テーマ「○○○情報と□□解析による△△の解明」

**Ⅰ　連携研究の概要**

**Ⅱ　連携研究計画**

**1．研究課題1（H30##-1）**

**2．研究課題2（H30##-2）**